

もも・ネクタリン特報 ⑤

令和7年5月16日
JA中野市園芸課
JA中野市りんご・もも部会

5月中下旬の散布薬剤については、特報No.④をご確認ください。

【もも・ネクタリン共通】

第6回 薬剤散布 ※せん孔細菌病重要防除期間



散布時期	5月下旬～6月上旬 目安：5/28 ～ 6/2 頃	散布日	月	日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（アピオンE） 50ml アルバリン顆粒水溶剤 50g 共通：（前日、3回） トレノックスフロアブル 200ml もも：（7日前、5回） ネク：（30日前、5回） マイコシールド 66g もも：（21日前、5回） ネク：（28日前、5回）	散布量		ℓ
対象病害虫	せん孔細菌病、黒星病、灰星病 アブラムシ類、モモハモグリガ、シンクイムシ類、カメムシ類			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	カイガラムシ類対策：コルト顆粒水和剤の2,000倍（前日、3回）を加用する。			

【もも特別散布】 ※せん孔細菌病重要防除期間

散布時期	6月上旬 目安：6/4 ～ 6/8 頃	散布日	月	日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（アピオンE） 50ml マイコシールド 66g （21日前、5回）	散布量		ℓ
対象病害虫	せん孔細菌病			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	せん孔細菌病多発園地は、前回散布から7～10日後に散布する。			

栽培管理については、次面をご覧ください。

次回特報配布日
6月3日（予定）

【今後の管理作業について】

● せん孔細菌病撲滅へ ～春型枝病斑の除去を～

5月上旬に「せん孔細菌病」調査巡回を行ったところ、少数の枝病斑を確認致しました。

現状、枝病斑は少ない状況ですが園地内の点検を行い、5月末まで病斑を見つけ次第切除の徹底をお願い致します。

● 予備摘果

※横向き、下向きの果実を残す。

※上向き、骨格枝先端、結果枝基部の果実を摘む

● 仕上げ摘果 ⇒ 見直し摘果

①満開後40～50日頃に実施（R7 満開日 4/22）

②本年は、6月1日～6月11日頃を目安に実施する

もも 結果枝別着果量の目安

結果枝	予備摘果	仕上げ摘果
長果枝	2～3 個	1～2 個
中果枝	1～2 個	1 個
短果枝	0～1 個	0～1 個

（長野県果樹指導指針より）

仕上げ摘果の要領

- ・成木 10a 当りの目標着果量は、10,000～12,000 果とする。樹勢が弱い場合は、着果制限する
- ・残す果実は、大きくて扁平な果実を残す
- ・着果位置は、結果枝の側方、または下方の果実を残す（上方は摘果する）
- ・長果枝（30cm 以上）が 2 果、中果枝（10～30cm）が 1 果、短果枝（3～10cm）が 6～10 枝に 1 果着果させる
- ・葉枚数は、モモが 1 果当たり 40～60 枚、ネクタリンが 30～40 枚必要
- ・順序は、白鳳系・あかつき・なつっこ・白根 → 川中島白桃・ネクタリン → 黄金桃とする（黄金桃やファンタジアは生理落果が多いためやや遅めに実施する）

